

# 報時志自治

(月)十、六、六、四、九  
號六十九百

## 折からの降雨を衝いて

### 一行八六名歸國者出發 桑港着は十四日朝九時

鐵道ストライキのため一時延期されてゐた日本歸國者一行(十七家族、八十六名)は來り六月十四日加州桑港を出發する船舶に乘船することになり、本日午前十時當館前を出發桑港に向つた。

一行は、上りの船が十三家族七十一名で大部分を占め、大陸からは四家族十五名であつた。

一行は午前七時より、ハリソン・ホールで税關吏の手荷物検査を開始、同十時までに検査を終了、折からの降雨を衝いて別れを惜しみつゝ、當館前を出發クリスタル・シティーを十一時發車した。

一行は所長オライク氏が桑港まで隨行、桑港着は十四日午前九時の豫定。

## 日本歸國

### 出發について

今朝七時からハリソン・ホールに集合、荷物の検査も早々にすみまして最後の入々が出所したのが十時、でした。手荷物も皆客車に積込まれたのが十時半頃でした。皆元氣で二つのプルマン車に分乘されました。

一行の代表者塚場其志、堅両氏から所内の時様に今日までの御厚情に對して厚く御禮を申上げてくれとの事、お荷へ申上げます。

一行の中一二の家族を除いた外は皆小さく、赤ん坊があるので相當賑かひ事でしたが幸ひベビーの物だけは直に手元配布

されましたので喜んで居られました。

今度の一行には所長夫妻が同行されるので汽車旅行に何の不便を感じられる様な事はなひと思はれます。

ハリソン・ホールに集つた時、自發的に歸國をする者と云ふ意味の意を表示の爲に十四歳以上の入々は額書に署名して行きました。斯くして當局によつて保管されし重要書類を渡され心残りもなかつた様に感謝して一人の衆人もなく元氣で出發された事は喜ばしい事と思ひます。

一行は桑港を十四日に出帆の運びとなるので、幸ひ心から一行の無事を平安なる航海を祈つて旧友への別れを惜しみたいと思ひます。

## 芳志二件

長らく自治會に勤めて

下まつた奥野ハル工熾反伊藝様から自治會にソーダの寄贈がありました。御芳志の程感謝致します。自治會

## 七月より

### 小遣錢増給の方々

本六月を以て溝五歳、十二歳十八歳に達せる方は七月より當局支給小遣錢が増給されます。

左記に調査済みの方は至急會計部へ御申出下さい。

## 溝五歳

藤野高也、山重慶子

## 溝十二歳

金子昭一、塚野雄

會計部

## 被服レシーション

カードについて

最近被服レシーションカードを紛失せられる方が

多しやうですが、その再發行のためには皆様の御買物のレコードを調査した上でなくては再發行出来ませんので、大變手間とれます。勿論その間御買物も出来ませんし、又あまり何回も當局へカードの再發行を申請しますと、やがては許可されないやうになりますので、どうか紛失せられない様に御注意下さい。

## 映寫機送料としての

### 寄附金について

適可來回會費より各區長を項けして寄附して、いかにましまし、廿五ミリ映寫機送料の寄附金

金八拾六圓

自治會會計に保管される事に行ひました。

御芳志を不韌に感謝致します。

自治會

## 俳句

睦月

(歸國する人々を送りて) 別れともなき入々に

夏時雨 四つ年の友の別れや

夏雨の雨 教子の去り行くあとや

かへるかなし別れと別れば

いやさらに

稲妻やテキサスの野を

從横に

ローライスケイト

買ひ度し

ドイツ人事務局のスタ

イナー氏がローライスケイ

ト一足買ひ度いと希望し

てゐます。

お持ちの方は直接本人

又は自治會まで御申出下

さい。

# 三角帆



遊魚

○ 館府生活はドモアツ  
此の方何度「見送り」をした  
事であらう。釋放されて外  
部へ出て行く人の「見送り」  
として日本へ歸國する人々の  
「見送り」も今回を數へて  
五回同である。

○ 見送る方も見送られる方も  
充分練習を積んだらう。  
實質に要領のいい挨拶を取  
り交はされて、別れた後の氣  
持も思ふ事を充分云つた  
後であり、さつぱりしたの  
だけが残つてゐて、一氣持  
である。

○ 「逢ふは別れの始り」であり  
「別れは逢ふの始り」であるか  
う本當にこそ、悟れば日  
常の茶飯事に何等異な  
ることはないが、實際にその  
時が来ると涙も流れる。淋  
しさを感ずるのが人情。  
○ 歸國者の「見送り」で一  
番景氣のよかつたのが最初

一行、二番目も景氣のいい  
方、三番目になつたと「日本の  
眞相」も解つてや、不景  
氣になり、哀れさを帯びて来  
てゐた。

○ 今回の歸國も出發際  
して降雨、哀調の度には更に  
加へられた感があつた。それ  
でも今回の歸國は「希望  
者」であるが今後歸國が  
あるとすれば「強制歸國  
者」であり、悲し、淋しさを想  
像に餘るものがある。

○ 一いつその時々の「見送り」  
は人間でなく、館府を横行  
する猫の群であるかと思ふ  
とたまらない氣持。

## 夏季特別講座

### 第三講

藝術としての  
能と俳句

講師 越智先生

今晚(月曜)午後七時  
半日本語学校教室開

## 新入荷品

### 案内

チニイグガム 一打十仙

ライター、オイル

石鹼入 (Soda Soap)

鉛筆削り (カッター)

二帯四十仙

バーニッシュ 二十五仙

ベルト 各種

○ アイミートランク

が入荷致しましたから通  
知を受けた方は早速受  
取りにお出下さい。  
(賣店課)

仕立課より

多忙につき新らしい  
仕立物は當分の申受  
け附を中止させていただきます。  
仕立部隣り島澤氏  
宅に鍵があり、午時  
間外でも御留意にこ  
しをお使ひ下さい。

## 友に贈る手紙

親しき友徳川君よ

今日私共が念願する所  
のものは單だりリースに  
なる事にて、釋放の身と  
なり、鐵柵の外に出て自  
由自在に行動せんことの  
み明けても、當れども此  
望して止ませぬ。  
リースに成りませぬ  
ば他に望みはありませぬ  
何んぞ難哉、我れも幸ひ目  
にでも堪え忍んで生活す  
る、見悟を堅くしておま  
然、近來私の胸に一つ  
の疑問が湧き上つて來  
した。それは當所の鐵柵  
の外へ出さず、それ果  
て自由の身となつて、主  
に人間らしい生活が出来  
るだらう乎、或はよく  
見れば當れ容所の周圍  
には十五筋のバアウある、鐵  
條網が張りつめて在り  
インタニース、此の内側に  
居住せねばならぬ、外へは

出られぬぞと米國政府  
の規則で束縛されて居る  
のが解ります。然し此の  
鐵條網、此の規則にて立  
派な人間生活を営むの  
に邪魔されるのでせう、手  
柵外に出るのには則ち釋  
放であり自由の天地に道  
邊出來るといふことで  
手。  
この疑問が私の胸奥に  
頭をもたげてゐる裡にか  
のメイトルリンクの青鳥  
が翔つて出て來ます。青  
鳥は君もよく承知して  
居る筈だ、チルチル兄妹  
がその詮索の旅に出ま  
して之を過去と未來とに  
探り求め、青鳥の姿  
は見出し、またこれ何  
うしても生きたるを捕  
とが出来ないのを失望の  
上、止むなく家へ戻つて  
見れば不思議なるかな。

常に籠の中に飼育し  
て居つたが探りにさが  
た青い鳥だつたので驚  
き且つ大いに喜んだ。  
茲におれの書齋には漢  
詩集がある、その中に探  
春と題して、戴笠益が吟  
詠したのが面白い。  
「盡日春を尋ねて春  
を見ず、杖藜余踏破  
す、幾重の雲、歸來  
試みに把つて梅梢を  
看れば、春は枝頭に  
在つて、己に十合なり」  
メイトルリンクが三百頁  
を賣つて綴つた創作を  
は支那人は僅か二十八文  
字にて描寫し、盡くし、  
三界唯一心とは何處  
居るも變らぬ眞理、  
ないでせう、手。  
月曜の夕  
テキサス州水晶村  
敵國外人抑留所  
に於て  
新開誠

新開誠